

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	32	・特に地震災害時の対策が現段階であいまいな為、具体的にしていく必要がある。	・地震災害時の初動体制の確立	・初動体制をマニュアル化し、訓練の中に取り入れて実施する。	12ヶ月
2	33	・利用者の重度化が進み、個々の今後の方向性や対応を話し合う必要がある。また、看取り希望の方々の状態が最近は安定しているが、いざという時の対応や心構えの確認が再度必要である。	・利用者各々の今後のGHでの方向性を明確にする。	・家族と面談し、GHでの方向性や、家族の気持ちを引き出していく。	6ヶ月
3	49	・重度化の利用者が増えた事で3対1の職員数でも介護の手が足りなくなり、外出等がなかなか出来なくなった。	・前庭等・・・こまめに出られるようにする。また、歩ける人への外出支援を増やす。	・季節の良いシーズンは外気浴を心がける。 ・最低でも月1回は外出や、外食に行く機会を設ける。(ただし利用者の状態に応じて対応していく)	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月